

セッカ

Cisticola juncidis (Rafinesque)

スズメ目ウグイス科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

なし

選定理由

県内では分布が局地的であり、繁殖個体数も少ない。

形態

全長約12cm。全身茶褐色で胸、腹など下面は淡い。

国内分布

夏鳥として本州以南の草原に渡来するが、特に西日本では多数生息する。沖縄では留鳥。

県内分布

夏鳥として渡来し、柴山潟、河北潟、羽咋市などの湿地、休耕田で少数が生息する。かつては多数の生息が知られていたが、徐々に減少した。

生態

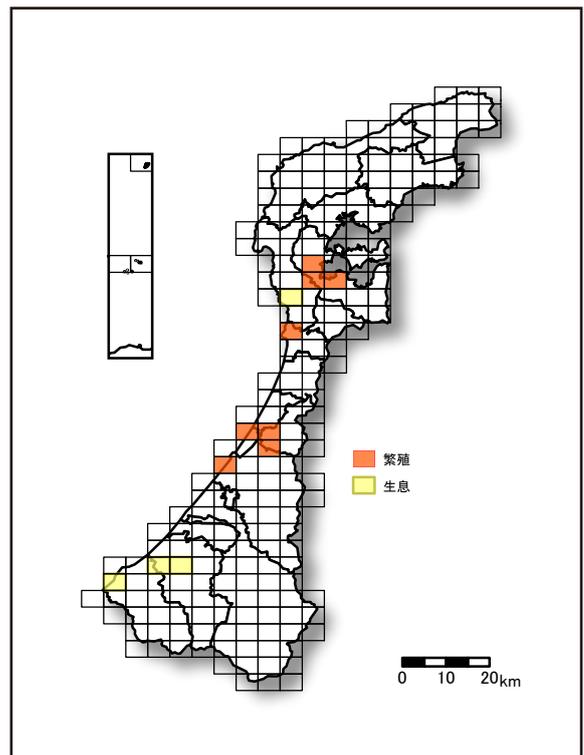
繁殖期は4～9月、抱卵期間、育雛期間とも約2週間。一夫多妻で知られる。

生息地の条件

イネ科植物の多生する草原。

生存の危機

水田周辺の草地や休耕田に依存しており、耕作環境の変化に大きな影響を受ける。(A, C)



県内の分布